

— 中学受験のお子様を持つ親のために —

## わが子が伸びる親の『<sup>スキル</sup>技』研究会のご案内

主催：森上教育研究所

ご両親がちょっとした技（スキル）を修得することで、お子様がその教科を好きになり、学習意欲がわいたり、思考のセンスを身につけたりできることがあります。ご両親がこうした技を身につけてお子様と楽しみながら学ぶことで、合格に近づく知的な子育ての醍醐味を味わってみませんか。この講演会は、塾で行う講演会ではありません。むしろどんな塾に通っていても役立つ、ご家庭でできて、しかもお子様が伸びる教育技術を広く公開する企画です。

### 平成29年度前期講座予定

#### 第7回 5月15日（月）算数 望月俊昭（算数指導&執筆）

- テーマ 親が算数の何を教えるのか【低学年～小6対象】
- 内容 教えざるをえない状況があるから教えるのだという親が、子どもに何を教え、いかに教えればよいのか。また、低学年と高学年で教え方の何を変えればよいのか。大事なことは、子どもが学ぶ力をつけていくように教える、ということです。 申込〆切 5/12（金）

#### 第8回 5月25日（木）コーチ 金廣志（悠遊塾主宰）

- テーマ ご家庭でできる偏差値を5上げる方法【小4～小6対象】
- 内容 親なら誰でも実行でき、数多くの成功例にもとづく実践的なコーチングが明らかに。 申込〆切 5/23（火）

#### 第9回 6月1日（木）算数 竹内洋人（「算数指導&執筆&みんなの算数オンライン主宰）

- テーマ 明日から始める！算数が得意な人の実践学習法【小3～小6対象】
- 内容 算数が得意な人には得意になるだけの理由があります。無駄な学習を極力減らし、得点に結びつく学習へシフトするための学習法。「家ではできるけど・・・」を毎回繰り返している状態から脱却し、偏差値60~65を越えるために何をすべきか。最新入試問題の傾向や6年生向けの過去問演習法なども併せてお話いたします。 申込〆切 5/30（火）

#### 第10回 6月6日（火）社会 早川明夫（文教大、学研『応用自在』執筆、『ジュニアエラ』の監修等）

- テーマ 『これだけ！』シリーズ（地理・歴史分野）：これだけはおさえておこう【小4～小6対象】
- 内容 入試問題の大半は基礎・基本の問題です。入試の可否は難問の成否ではなく、基礎・基本問題の出来不出来で決まります。今年の入試問題の傾向をふまえて、入試においてこれだけはおさえておいたほうがよいという地理・歴史の内容を、入試問題をもとに具体的に説明します。 申込〆切 6/2（金）

#### 第11回 6月13日（火）理科 小川眞士（小川理科研究所主宰&執筆）

- テーマ 『これだけ！』シリーズ：理科学習で問われるものは<生物・物理編>【小3～小6対象】
- 内容 はじめに本年実施された入試問題を分析します。最近の入試問題は理科が暗記教科でないことをよりはっきりとさせています。問われているのは理科的な思考力です。思考力の養成はどのように取

り組むべきなのか、小学校での学習や入試で問われている課題を具体的に提起し理科の学習方法をお伝えします。より深く、よりステップを高める理科の学習をする上でプラスになる視点やポイントをお伝えします。 申込〆切 6/9 (金)

## 第12回 6月20日(火) 社会 早川明夫(文教大、学研『応用自在』執筆、『ジュニアエラ』の監修等)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ(政治・経済・時事問題分野):これだけはおさえておこう

【小4~小6対象】

●内容 選挙の年齢は18歳以上に引き下げられ、主権者教育が強調されるようになりました。その意味で、政治・経済・時事問題の重要性は高まっています。それに8割以上の学校で時事問題が出題されています。今年の入試問題の傾向を分析したうえで、政治・経済の基礎・基本と時事問題の対応について具体的に説明します。 申込〆切 6/16 (金)

## 第13回 7月4日(火) コーチ 佐々木 信昭(佐々木ゼミナール主宰)

●テーマ 受験の王道=志望校過去問徹底演習のプロの全ノウハウ伝授【小6対象】

●内容 入試問題はこの問題が出来れば合格させるという学校のメッセージです。志望校の過去問を徹底的にやり込んで、合格可能性20~40%(偏差値7不足)からの逆転合格を可能にします。20~30年分の分野別小単元別過去問集の作り方、最も効果的な演習法を一挙公開。算数・理科中心。

申込〆切 6/30 (金)

## 第14回 7月11日(火) 理科 小川眞士(小川理科研究所主宰&執筆)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ:理科学習で問われるものは<地学・化学編>【小3~小6対象】

●内容 理科の学習や入試で問われているものは何か?暗記することが理科の学習ではありません。入試は暗記した量を問うものではありません。小学校の教科書や入試問題を分析すると理科的思考力の養成という課題が浮かび上がります。教科書や入試で問われるものを確認することで理科学習の道が明確となります。より深く、よりステップを高める理科の学習をする上でプラスになる視点やポイントをお伝えします。夏休みの学習に関してもふれます。 申込〆切 7/7 (金)

## 第15回 7月20日(木) コーチ 金廣志(悠遊塾主宰)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ:夏休みに「これだけ!」【小4~小6対象】

●内容 入試問題には、受験生の大半が解ける問題、受験生の半数が解ける問題、受験生の大半が解けない問題、があります。入試では、受験生の半数が解ける問題を攻略できるか否かが受験の合否を決定的に分けます。受験者の入試問題正答率データを基に、夏休みに何をどこまで学習すればよいかコーチいたします。 申込〆切 7/18 (火)

◇時間:特別講座 16:30~18:30、その他 10:00~12:00

◇会場:特別講座と第3回はアルカディア市ヶ谷私学会館(JR・地下鉄市ヶ谷駅下車徒歩5分)  
それ以外は森上教育研究所セミナールーム(JR・地下鉄市ヶ谷駅下車徒歩7分)

◇料金:特別講座 2,000円、その他 3,000円(税込)※決済完了後の返金はできません。

◇申込方法:1月24日(火)より申込受付開始スキル研究会WEBサイト(<http://oya-skill.com/>)よりお申込下さい。メール・FAXの場合は、①保護者氏名 ②4月からのお子様の学年 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話/FAX番号/メールアドレス ⑥参加希望回 ⑦WEB会員に登録済みか否か を明記して下さい。

電話での申込はご遠慮下さい。尚、本研究会は塾の関係者の方のご参加をお断りしております。

森上教育研究所 メール：morigami@pp.ij4u.or.jp / FAX：03-3264-1275

データ提供：森上教育研究所 (<http://www.morigami.co.jp/>)

掲載：株式会社インターエデュ・ドットコム (<http://www.inter-edu.com/>)